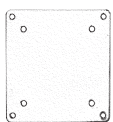

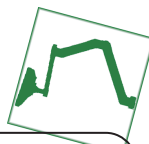


梱包する部品の一覧	添付品
 <b>ピボットヘッド</b> これで液晶ディスプレイをアームと結合します。液晶ディスプレイをスタンドやアームに取り付けるためのネジ穴の規格・VESA75に対応しています。	VESA用ネジ M4X10 × 4 6角レンチ (4mm) × 2 6角レンチ (3mm) × 1
 <b>VESA100変換用プレート</b> 液晶ディスプレイをスタンドやアームに取り付けるためのネジ穴の規格・VESA100に対応するために、VESA75をVESA100に変換するためのプレートです。VESA75の液晶ディスプレイには不要です。	VESA用皿ネジ M4X10 × 4 M4ネジ用ナット × 4
 <b>水平ミドルアーム</b> アルミダイキャスト製で、ピンの中心から中心まで長さが250mmあります。アーム自身の長さは290mmです。	プラスチック・ワッシャ × 1
 <b>スマートポールマウンタ</b> アルミダイキャスト製ポールマウンタです。半円状の2枚の板でポールを抱くことでデスクトップ・ポールに固定します。	
 <b>ボール</b> ARM-27-10-U2では2本のポールを接合し、1本にして使います。全長1800mmです。ARM2-27-10-L2はポールを1本使用、全長1219mmです。ARM2-27-10-M2はポールを1本使用、全長813mmです。ARM2-27-10-S2はポールを1本使用、全長406mmです。いずれのポールも直径は51mmです。	
 <b>床面固定用フランジ</b> アルミダイキャスト製フランジで、直径10mmの4つの穴を利用し、M8のアンカーボルト、木ネジなどで固定します。M8のアンカーボルト、木ネジなどはご用意ください。	円形ゴムシート × 1



液晶ディスプレイ用アーム 保証書 (商品名: ライブクリエイターARM2-27-10U2/L2/M2/S2)

- 保証期間内に、取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書きに従った正常な使い方での故障した場合は、本書記載内容に基づき無料修理いたします。
- 保証期間内であっても、つぎの場合は有償の修理となります。
  - (1) この保証書の提示がない場合。
  - (2) 保証書に、ご購入の年月日、お名前(貴社名)、取扱い店名がない場合、および保証書の文言が書き換えられた場合。
  - (3) 改造、または不当な修理による故障および損傷。
  - (4) ご購入後の移動、落下などによる故障および損傷。
  - (5) 火災や天災などによる故障および損傷。
  - (6) 消耗品の交換。

※ この保証書は日本国内においてのみ有効です。  
This Warranty is valid only in JAPAN.

ご購入年月日	保証期間 ご購入の日より <b>1年間</b>
お名前	
ご住所	
取扱い店名 (住所 電話)	

株式会社ライブクリエイター  
<http://www.livecreator.co.jp>

Live Creator

Flange Mount Pole with Arms for two LCDs

ARM2-27-10□2

URL <http://www.livecreator.co.jp/>

取扱説明書

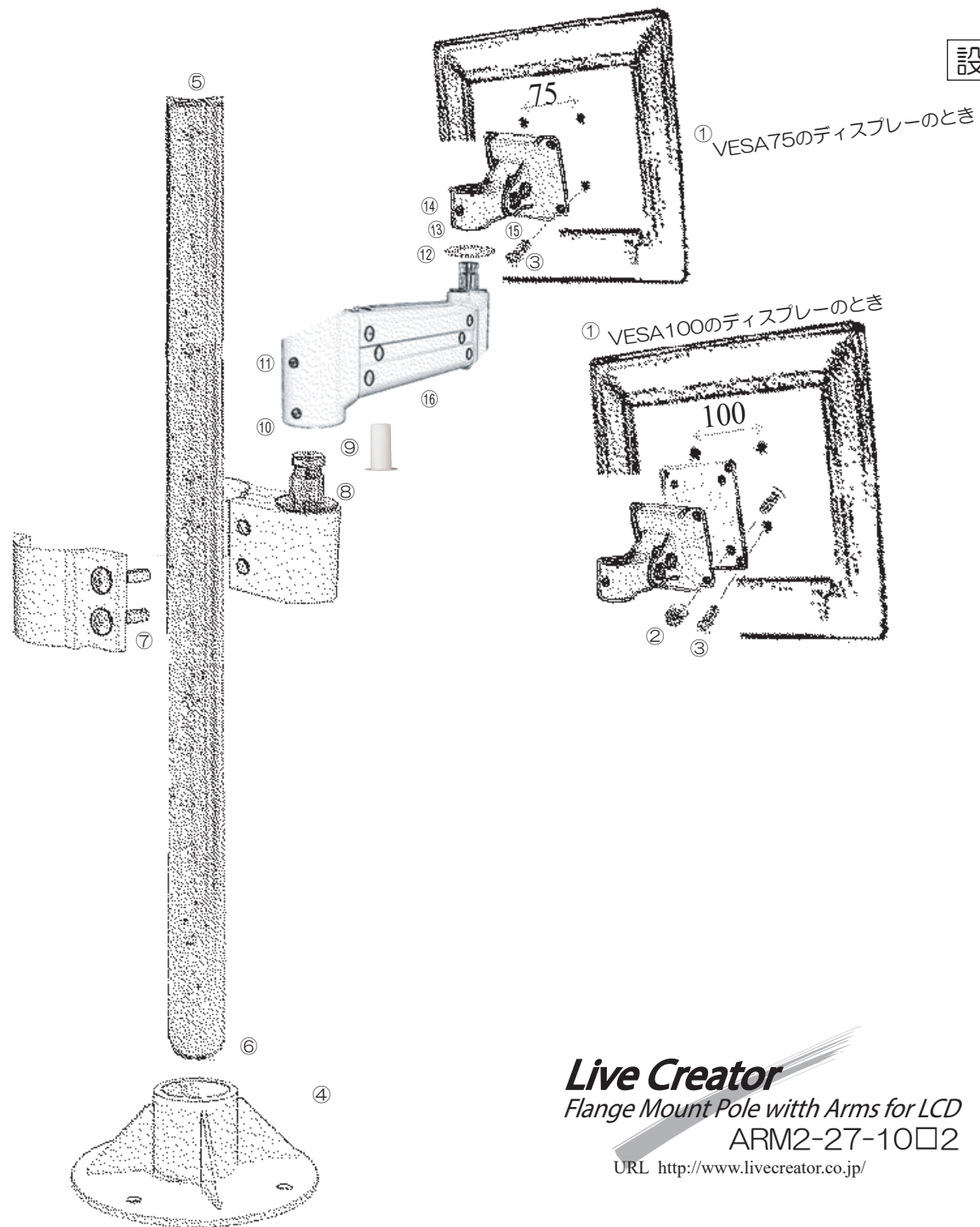
保存のこと

この度は弊社製品をご採用賜り、誠にありがとうございます。ご設置、ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みいただきますようお願い申し上げます。「安全上のご注意」は必ずお読みになり、正しくお使いください。

品質表示	一般名称	デスクトップ・ポール使用型液晶ディスプレイ1台用アーム
	商品名(型番)	ライブクリエイターARM2-27-10U2/L2/M2/S2
	固定方法	床面固定用フランジで充分な強度のある床面に固定
	特長	静かでなめらかな動きです。 フランジで固定しますので、床と一体化し、半永久的に安定します。
	耐荷重	max 9Kg
	主材質	アルミダイキャスト、鋼材および一部プラスチック
	モニター取付部 ケーブル収納方法	液晶ディスプレイの規格・VESA 75mm / 100mmに対応 アーム内に収納

安全上のご注意	
	<b>警告</b> この表示を無視し、誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この製品内部の分解および改造は絶対にしないでください。この製品の耐荷重に変化をきたし、事故や故障の原因となります。
	この製品内部の点検、調整、修理は、危険ですから絶対にしないでください。この製品の耐荷重に変化をきたし、事故や故障の原因となります。
	この製品を不安定な場所や脆弱な箇所に絶対に取り付けしないでください。事故や故障の原因となります。
	この製品を振動や衝撃の多い場所に置かないでください。事故や故障の原因となります。
	この製品に液晶ディスプレイ以外のものをぶら下げたりしないでください。事故や故障の原因となります。
	この製品に耐荷重以上の液晶ディスプレイは絶対に取り付けしないでください。重大な事故や故障の原因となります。
	メインアームを、上下逆さにして取り付けしないでください。重大な事故や故障の原因となります。
	ネジを締めたあとは必ず締め具合をチェックしてください。チェックを忘れると、重大な事故や故障の原因となります。
	プラスチックノブでアームの関節の硬さを調節するとき、硬めに調節してください。緩めに調節すると、事故や故障の原因となります。
	<b>注意</b> この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害が想定される内容を示しています。
	この製品に水などの液体を入れたり、この製品を濡らしたりしないでください。さびの原因となり、事故や故障を招くもととなります。

## 設置の手順



1) ディスプレーの裏面を見て、ネジ穴とネジ穴の間隔（VESA規格）が75mmか100mmか、チェックします。

2) VESA100規格の場合、ベサ変換プレート（正方形の板状）をピボットヘッドと呼ぶ金具に添付の皿ネジとナットを使い、一体化させます。プラスのドライバなどの工具は事前にご用意ください。添付のナットは中に緩みどめのナイロンが入っているため、締める際、ナイロンの山を越える瞬間、より強い力が必要となります。



VESA75規格の場合、ベサ変換プレートは使用しません。

3) VESA100規格ではベサ変換プレートを、VESA75規格ではピボットヘッドを、ディスプレイ裏面のネジ穴に添付のネジで固定します。（1～3は2台のディスプレイについておこないます。2台目の作業は紙面の関係で掲載していません。）

4) 床面固定用フランジをφ10の穴4個をM8のアンカーボルト、木ネジなどで床面に固定します。（アンカーボルト、木ネジはご用意ください。）

5) ARM2-27-10U2の場合、ボールが2本されています。この2本をを接合して1本にして使用します。下にして使用するボールの上部の留め用金属リンクの中に、上にして使用するボールのネジ切りのある部分を入れ、留め用金属リンクを廻して上下ボールが一体化するように締めます。

ARM2-27-10L2、M2、S2の場合は、ボールを1本しか用意していません。このボールを接合する作業は不要です。

6) 床面固定用フランジの丸い穴にボールをしっかりとめ込みます。

7) ボールマウンタの4本のネジを4mmの六角レンチで一旦はずします。ボールマウンタの4本のネジを再びつけ、軽く締めます。

8) ピンが入った円柱状の金属スペーサを、ボールマウンタの穴部分にはめます。ボールマウンタの4本のネジを4mmの六角レンチで、今度はしっかり締めます。

9) 金属スペーサの中のピンをピンの溝に合わせて高さを調整し、ピンの上からプラスチック・キャップをはめます。

10) 水平ミドルアームを金属スペーサの中のピンに、プラスチック・キャップの上からはめます。

11) 穴にはまっているネジを3mmの六角レンチで調整、金属スペーサの中のピンの溝に固定します。

12) 水平ミドルアームのピンに、プラスチック・ワッシャをはめます。

13) ディスプレーをつけたピボットヘッドを水平ミドルアームのピンに、プラスチック・ワッシャの上からはめます。

14) 穴にはまっているネジを3mmの六角レンチで調整、金属スペーサの中のピンの溝に固定します。

15) 穴にはまっているネジを4mmの六角レンチで調整、液晶ディスプレイの傾斜を調節します。

16) 水平ミドルアームの裏のプラスチックのカバーをはずして、ケーブルを格納、その後再びカバーをします。

(以上)

**Live Creator**  
Flange Mount Pole with Arms for LCD  
ARM2-27-10□2

URL <http://www.livecreator.co.jp/>